

08/16-09/15 事件簿

August 2010

- 16**
立法院(国会に相当)の第二次臨時会が開会。
- 16**
米国防総省は「2010年度・中華人民共和国の軍事と安全発展」(Military and Security Developments Involving the People's Republic of China 2010)と題するレポートを発表。
- 16**
米国務省のフィリップ・クローリー(Philip Crowley)次官補は、魚釣島(尖閣諸島)につき、1960年の日米安保条約適用対象になると発言。
- 17**
「两岸経済合作協議」(ECFA)が立法院で承認。
- 18**
民進党の蔡英文主席は、国民党が立法院で多数決を以って「两岸経済合作協議」(ECFA)を強行可決したことに対し、民進党が政権与党となった場合、民主的手続きに則って再検証すると示唆。
- 19**
イラクに最後まで駐留していた米軍第2歩兵師団第4ストライカー旅団が撤退を完了。
- 19**
中国大陸からの留学生受け入れを認める3つの修正法案が通過。
- 21**
オーストラリアの下院総選挙の結果、与党・労働党、野党・自由党ともに過半数割れ。今後、両党とも「緑の党」や無所属議員を取り込み、政権獲得に向け多数派工作を始める模様。
- 22**
中国上海海洋石油局に所属する海洋科学調査船ディスカバリー号(パナマ国旗を掲揚)が魚釣島(尖閣諸島)附近の排他的経済水域で調査を実施。
- 22**
北朝鮮の「労働新聞」が金正雲を賛美する長詩を掲載。
- 23**
香港の康泰旅行団がフィリピンの首都マニラでバス乗っ取り事件に巻き込まれ、8人が死亡、7人が負傷した。
- 23**
行政院主計処は7月の失業率を5.2%と発表。

- 24 馬英九総統は頼浩敏氏と蘇永欽氏を司法院の正副院長に任命。
-
- 25 米台商会(US-Taiwan Business Council)はオバマ政府が台湾に対する武器売却安に戦闘機「経国号」の最新化を含めたことを歓迎する声明を発表。
- 25 日本衆議院の安全保障委員会の委員は自衛隊機に搭乗して東シナ海の油田や尖閣諸島などを空から視察。
-
- 26 日本民主党前幹事長の小沢一郎は、9月14日の党代表選挙に出馬する意向を表明。
- 26 中国の科学技術部、国家海洋局は深海探査艇「蛟龍号」が南シナ海で3,759メートルの潜航に成功。海底に中国国旗を掲揚。
-
- 27 日本と中国は北京で第三次「日中経済対話」を開催。日本側の岡田克也外相は6名の閣僚と3名副大臣を含む120名の代表団を引率して参加。
- 27 蕭萬長副総統は日本の「読売新聞」の単独取材に応じ、兩岸の政治対話の時機はまだ未成熟との認識を示した。
- 27 台湾が「全米熱帯マグロ類委員会(IATTC)」の会員国に。
-
- 28 「08憲章」に署名した弁護士の謝燕益氏が全人代の常任委員会に「政党法」草案を提出。政党は武力を有してはならないと規定されている。
-
- 29 韓国の次期首相に内定していた金台鎬・前慶尚南道知事が不正資金供与疑惑を理由に就任を辞退することを表明。
-
- 30 中国外交部は北朝鮮の指導者・金正日氏が8/26から30日まで吉林および黒龍江省を訪問したことを認めた。
-
- 31 米オバマ大統領は、イラク戦争が正式に終結したことを宣言
-

September 2010

- 1 中国国務院台湾事務弁公室の王毅主任は、兩岸は出来るかぎり早く兩岸經合会のメンバーを組織し、議事規則について有必要盡快就兩岸經合會成員組成、議事規則進行充分溝通、形成共識。強調未來委員會運作，應堅持平等協商、善意溝通、互惠雙贏、公開透明等四原則。
- 1 米国はグアム島に初めて「RQ-4A グローバル・ホーク」軍用無人偵察機を配備。
- 2 外交部は最近2年間の国連加入を推進しない外交政策を継続すると発表。ただし、国連の専門機構への参加を目標とするとした。
- 3 中央銀行は8月末時点での外貨準備高を3,720.63億米ドルと発表、7月末と比べて19.55億米ドルの増加だった。22カ月連続の増加となり、記録を更新。増加の主な原因は投資運用収益によるもの。
- 4 郝龍斌台北市長は新生高架橋の工程改善調査結果を発表、176項目の購入価格に疑惑があることを明らかにした。さらに、元責任者の黄錫黨、元工程管理者の章立言、陳智盛ら三人と昭凌公司などの工場を検察が捜査中。
- 5 日本民主党の小沢一郎・前幹事長は歴史的に見て、魚釣島(尖閣諸島)は中国の領土であったことはないと言。
- 6 胡錦濤・中国国家主席は深圳特区の30周年記念大会の席上、経済特区は経済、政治、文化と社会体制の改革を全面的に推進し、環境保護改革など今後重要な分野での努力を継続するべきと述べた。
- 7 中国の漁船「閩晉号」が魚釣島(尖閣諸島)附近の海域で日本の海上保安庁巡視船「与那国号」および「みずき号」と衝突。
- 7 天下雑誌は県市長の満足度調査を発表。民進党およびグリーン陣営の県市長が上位6名を独占、楊秋興・高雄県長が一位を獲得。傅崑萇・花蓮県長が第7位でブルー陣営の最上位に。国民党所属の首長でトップ10入りしたのは嘉義市、彰化県、連江県のみ。
- 8 胡錦濤・中国国家主席は人民大会堂で米ラリー・サマーズ(Larry Summers)国家経済会議委員長、トーマス・ドニロン(Thomas Donilon)国家安全会議副顧問と会見。

9

TVBSは最新の世論調査を発表。民進党台北市長候補者の蘇貞昌の支持度は45%で、国民党の郝龍斌現市長の42%を上回っている。また、蘇貞昌候補は「無党派層」、「男性有権者」、「30～39歳の年齢層」の部分でかなりのリード。

10

日本は2010年の防衛白書を公表。中国海軍の動向のほか、ミサイルや海空軍力を増強し続けている中国に直面する台湾について、武器装備の近代化が課題と指摘。

12

「两岸経済合作架構協議」(ECFA)および知的財産権協議が終了し、締結文書の交換によって発効した。今後、紛争解決など四項目の協議については第六次江陳會で協議が行われる。

13

再選を狙う郝龍斌・台北市長は副市長の李永萍、市顧問の莊文思、任孝琦ら三人の辞任を受け入れ、花博の汚職疑惑が選挙に影響するのを防ぎたい構え。

14

菅直人氏が721ポイントを獲得して491ポイントに留まった小沢一郎氏を破り日本民主党主席に再選、首相の椅子を守った。

15

行政院衛生署は初となる「 Dengue 熱戦報」を発表。2010年から現在まで、台湾での Dengue 熱発症症例は371例で、2009年同時期は227例。
